

平成27年6月12日

関係機関長および関係各位

教員審査委員長
建石隆太郎

千葉大学環境リモートセンシング研究センター特任教員公募について

このたび、千葉大学環境リモートセンシング研究センターでは、下記の要領にしたがい特任教員を公募することになりました。つきましては、関係各位に周知のほどよろしくお願い申し上げます。

記

1. 職名・人数 特任助教（テニュアトラック制による任期5年）1名

本公募は「国立大学法人千葉大学テニュアトラック制に係る規程」に基づき行われます。任期満了時までにテニュア付与にかかる審査が行われ、可とされた教員は定年制適用教員となります。
2. 職務内容 環境リモートセンシング研究センターにおけるリモートセンシングに関する研究・教育活動に従事する。
3. 着任時期 平成27年12月1日以降のできるだけ早い時期
4. 応募資格 ・ リモートセンシングの分野で国際的に優れた研究を行なうことができる方
 ・ リモートセンシングに精通している方
 ・ 学部及び大学院でリモートセンシングに関する授業を担当でき、また研究指導のできる方
 ・ 博士の学位取得後7年未満の方
 ・ 共同利用・共同研究拠点としてのCEReSの活動に貢献できる方
5. 給与 テニュアトラック期間の給与は年俸制とし、本学規程に基づき決定します。

6. 応募書類
- ① 履歴書(4cm x 5cm 程度の写真貼付)
 - ② 従来の研究概要(A4判用紙1枚程度)
 - ③ 研究と教育に対する抱負(A4判用紙1枚程度)
 - ④ 業績等目録(記述様式は任意とするが、(a) 原著論文、(b) 総説、(c) 著書、(d) 特許、(e) 学会発表、および (f) 競争的研究資金獲得状況 等に区分して、A4判用紙に記載すること。)
 - ⑤ 問い合わせのできる方2名の氏名、職業と連絡先
 - ⑥ 主要論文 5 編以内の別刷 (コピーでも可)

①～⑥の全ての書類は、紙媒体の他に、電子媒体(MS Word ファイル、あるいは、pdf ファイル)も提出すること。また、作成した OS とソフト名を明記すること。

7. 選考方法
- 書類による審査で選考された若干名に対して発表を含む面接審査を行います。選考過程における面接審査の旅費等は自己負担となります。但し、海外からの旅費は事情により支援することがあります。

8. 応募期限
- 2015年8月31日(月)必着

9. 応募書類の送付先
- 〒263-8522 千葉県稲毛区弥生町 1-33
千葉大学環境リモートセンシング研究センター長 建石隆太郎

応募書類は原則として郵送(書留)とし、封筒の表に「環境リモートセンシング研究センター助教応募書類在中」と朱書してください。

10. その他
- 応募書類は本選考以外の目的には使用せず、原則として返却しません。研究教育業績が同等であれば、女性、外国人、他機関勤務経験者を積極的に採用します。内定後、卒業証明書、職歴証明書、学位記の写し等を提出していただきます。

〔本件照会先〕

(職務内容に関して)：千葉大学環境リモートセンシング研究センター

センター長 建石隆太郎 電話：043-290-3850

E-mail：tateishi@faculty.chiba-u.jp

(給与待遇等に関して)：千葉大学工学系事務センターセンター支援グループ

池田 望 電話：043-290-2024

E-mail：bee3832@office.chiba-u.jp

参考情報

環境リモートセンシング研究センターのホームページ

<http://www.cr.chiba-u.jp/>

履歴書等作成上の注意事項

1. 書類はすべて A4判用紙、12ポイント活字を使用して下さい。
2. 履歴書(写真貼付)の体裁 (下記の項目を記入して下さい。)
 - ① 氏名(氏名は自筆で記入し、ふりがなを付けて下さい。)
 - ② 性別
 - ③ 生年月日(西暦)、年齢
 - ④ 国籍
 - ⑤ 現住所
 - ⑥ 連絡先(日中連絡先の電話番号、電子メールアドレス)
 - ⑦ 現職
 - ⑧ 学歴(高校卒業以降に関する事項を西暦年月日順で記入して下さい。)
 - ⑨ 職歴(西暦年月日順で記入して下さい。研究生、専攻生や留学などの研究歴がある場合は、所属研究室名称等も含めて記入して下さい。)
 - ⑩ 学位(種類、取得大学名、取得年月日を記入して下さい。)
 - ⑪ 賞罰
 - ⑫ その他(学会及び社会における活動等)